

変更契約の調書

工 事 名 南陽市公共下水道 宮内マンホールポンプ場制御盤外移設工事

当初

工 事 場 所 南陽市 宮内 地内
 請 負 業 者 名 株式会社北都プラント
 工 事 種 別 電気設備工事
 工 事 概 要 管路番号 宮内漆山処理分区・宮内第1分区 宮内マンホールポンプ
 制御盤外移設工事 N=1式

契 約 金 額 10,010,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)
 工 期 着工 令和6年7月9日
 完成 令和6年11月20日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和6年10月17日
 契 約 金 額 (変 更 後) 金額の変更なし
 工 期 完 成 令和6年11月1日
 変 更 理 由

1. 工期の短縮について

本工事は、建設課発注の浸水対策工事(以下、建設課工事とする)の施工箇所内の工事である。建設課工事において、支障電柱の移設が10月末の予定であったが、電柱移設工程が遅れており、側溝整備及び舗装本復旧にも遅れが生じている。

それに伴い、本工事の舗装本復旧が工期内で施工困難となったことから、建設課と再度調整した結果、建設課工事内で実施することとなった。

上記の理由から、舗装本復旧の減工に伴い工期を短縮し実施したい。

当初 完成期日 令和6年11月20日

変更 完成期日 令和6年11月1日

2. 電線管土工

上記の舗装本復旧の減工に伴い、舗装仮復旧までの設計に変更し実施したい。

当初 変更

舗装版切断	L=29.6m	L=11.8m	(L=17.8m 減)
舗装版撤去	A=10.5m ²	A=3.5m ²	(A=7.0m ² 減)
上層路盤工(M-40)	A=10.5m ²	A=3.3m ²	(A=7.2m ² 減)
表層工(再生密粒度AS13F)	A=10.5m ²	A= 0m ²	(A=10.5m ² 減)

また、当初設計で軽量鋼矢板土留めを計上していた箇所において、建設課工事の堀山内であり同調して施工が可能であったため、減工して変更実施したい。

当初 変更

軽量鋼矢板建込・引抜	L=2.0m	L= 0m	(L=2.0m 減)
軽量鋼矢板土留支保工	L=2.0m	L= 0m	(L=2.0m 減)
軽量鋼矢板賃料	N=1式	N= 0式	(N=1式 減)

3. 機器費

現在、宮内マンホールポンプは単独交互運転で稼働しているが、緊急時に2台同時稼働できるように、新設コンパクト型制御盤を並列交互運転可能な機器に変更し実施したい。